

平成 28 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

国立大学法人富山大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人富山大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	13,122	13,431	309	(注1)
うち補正予算による追加	-	1	1	(注2)
施設整備費補助金	194	196	1	(注3)
補助金等収入	693	284	△ 409	(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	67	44	△ 23	(注5)
自己収入	22,582	23,154	571	
授業料、入学料及び検定料収入	5,102	5,133	31	(注6)
附属病院収入	17,300	17,718	417	(注7)
財産処分収入	-	9	9	(注8)
雑 収 入	178	292	113	(注9)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,146	2,179	33	(注10)
引当金取崩	26	32	5	(注11)
長期借入金収入	1,184	1,184	-	
目的積立金取崩	-	14	14	(注12)
計	40,017	40,522	504	
支 出				
業務費	34,115	34,505	390	
教育研究経費	17,411	17,306	△ 105	(注13)
診療経費	16,703	17,199	495	(注14)
施設整備費	1,446	1,424	△ 21	(注15)
補助金等	693	283	△ 409	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,146	2,017	△ 129	(注17)
長期借入金償還金	1,616	1,591	△ 24	(注18)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	3	3	(注19)
計	40,017	39,826	△ 191	
収入－支出	-	695	695	

※金額は、百万円未満切り捨てにより作成しているため、合計が合わない場合があります。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金の追加配分により、予算額に比して決算額が309百万円多額となっています。
- (注2) 補正予算の追加により、1百万円計上しています。
- (注3) 施設整備費補助金については、災害復旧事業の追加配分により、予算額に比して1百万円多額となっています。
- (注4) 補助金等収入については、見込み額を過大に見積もっていたことから、予算額に比して409百万円少額となっています。
- (注5) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、前年同額を見込んでいましたが、配分額が23百万円減となっています。
- (注6) 授業料、入学料及び検定料収入については、受検者の増により検定料収入が増となったため、予算額に比して決算額が31百万円多額となっています。
- (注7) 附属病院収入については、増収対策の取組みによる診療単価アップにより、予算額に比して決算額が417百万円多額となっています。
- (注8) 財産処分収入については、予算段階で予定していなかった職員宿舍の土地の譲渡手続きが進んだことにより、9百万円の収入となっています。
- (注9) 雑収入については、予算段階で見込んでいなかった保険金の入金、附属病院における施設使用収入の増及び公開講座収入の増などにより、予算額に比して決算額が113百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたことから、予算額に比して決算額が33百万円多額となっています。
- (注11) 引当金取崩額については、予算段階で予定していなかった引当金の取崩しにより、予算額に比して決算額が5百万円多額となっています。
- (注12) 目的積立金取崩については、承認された前中期目標期間繰越積立金の取り崩しにより、14百万円計上しています。
- (注13) 教育研究経費については、業務達成基準の適用事業の繰越等により、予算額に比して決算額が105百万円少額となっています。
- (注14) 診療経費については、診療業務充実に伴う人件費、退職給付費用の増加などにより、予算額に比して決算額が495百万円多額となっています。
- (注15) 施設整備費については、事業の計画変更によって今年度の執行金額が減ったため、予算額に比して決算額が21百万円少額となっています。
- (注16) 補助金等については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が409百万円少額となっています。
- (注17) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、翌年度への繰越の発生により、予算額に比して決算額が129百万円少額となっています。
- (注18) 長期借入金償還金については、予算策定後の金利の見直しにより、予算額に比して決算額が24百万円少額となっています。
- (注19) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、予算段階で予定していなかった土地の譲渡手続きが完了したことに伴い、大学改革支援・学位授与機構へ3百万円納付しています。

## ○損益計算書の計上科目と決算報告書の集計区分の相違の概要

- (1) 損益計算書に計上されている人件費は、決算報告書上は業務費に含めて表示しています。
- (2) 損益計算書に計上されている支払利息189百万円は決算報告書上、長期借入金償還金に含めて表示されています。